

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)									
ET46J027		家族・コミュニティ心理学特論(家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践) (Special Seminar in Family, Group, and Community Psychology (Support Theory and					臨床心理学									
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員										
選択	2	1	教育学研究科			氏名 飯田 法子 E-mail 内線										
授業の概要	心理臨床の現場では、クライアントへの支援だけでなく「家族・集団・地域社会」全体を支援する視点も求められる。本授業では「家族関係・集団・地域社会」に対する心理支援の知識・技能を修得する。また、生活を包括的に支援する視点をもち、多職種との協働を念頭においた心理職としてのあり方を実践的に学ぶ。															
具体的な到達目標						DP等の対応(別表参照)										
目標1 「家族関係・集団・地域社会」についての心理支援の知識を習得する						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
目標2 「家族関係・集団・地域社会」についての心理支援の技術を身に付ける																
目標3 「家族関係・集団・地域社会」における心理支援に必要な、多職種協働の知識(専門性の尊重及びマネジメント力)を修得する																
目標4 「家族関係・集団・地域社会」における心理支援に求められる多職種連携における態度を養う																
目標5																
目標6																
目標7																
目標8																
目標9																
目標10																
授業の内容																
1 オリエンテーション: 授業の目標および内容																
2 家族・集団・地域社会における心理支援 子育て支援																
3 家族・集団・地域社会における心理支援 発達障害への支援																
4 家族・集団・地域社会における心理支援 児童虐待への支援																
5 家族・集団・地域社会における心理支援 家族療法と多職種連携																
6 支援の実際1 プレゼンテーション:ペアレントトレーニング等における親支援																
7 支援の実際2 プレゼンテーション:家族統合療法																
8 支援の実際3 プレゼンテーション:ひきこもり・自殺予防等の支援について																
9 支援の実際4 プレゼンテーション:高齢者への支援																
10 支援の実際5 プレゼンテーション:災害時の支援																
11 支援の実際6 プレゼンテーション:心理支援の展開(アウトリーチ)																
12 支援の実際7 プレゼンテーション:被害者支援																
13 支援の実際8 プレゼンテーション:加害者への支援																
14 支援の実際9 プレゼンテーション:子どもの福祉現場への支援																
15 まとめ:「家族関係・集団・地域社会」の心理支援と心理職の在り方																
ラーニング	A:知識の定着・確認	プレゼンテーションを通して意見交換を行う中で学び合う。				工夫	その他の									
	B:意見の表現・交換															
	C:応用志向															
	D:知識の活用・創造															
時間外学習の内容と時間の目安	準備	プレゼンテーションの準備のために10時間以上必要														
	事後	ライティングに備え5時間以上必要														
教科書	使用しない															
参考書	適宜紹介する															
成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10				
	プレゼンテーションの内容	40%														
	意見交換・討論における評価	20%														
	修学した内容を問うライティングにおける評価	40%														
注意事項	本講義の受講は臨床心理学コースの大学院生に限る。															
備考	なし															
リンク	URL															